

長野でのゲリラ豪雨探知と 流域管理への展開

2026年3月4日 (水) 14:00-16:40

信州大学工学部は、2021年1月に小型気象レーダを設置し、ゲリラ豪雨の観測・探知に関する研究を進めてきました。本会では、その中間成果を千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線）より報告するとともに、今後の活用方策について議論します。

会 場 信州大学長野(工学)キャンパス 定員40名

長野市若里4-17-1

ライブ配信 ZOOMウェビナー 定員500名

参加費
無料

プログラム

司会：信州大学地域防災減災センター特任助教 神田孝文

13:40 開場/配信開始

14:00-14:05 開会挨拶

14:05-14:35 講演「ゲリラ豪雨探知技術と京阪神での実績」

山口弘誠 京都大学防災研究所教授

14:35-15:05 講演「小型気象レーダが観測した長野のゲリラ豪雨」

嶋村重治 信州大学千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線）特任准教授

15:05-15:20 休憩

15:20-16:35 パネル討議「ゲリラ豪雨時における水害対応の現状と新技術への期待」

司会 木戸研太郎 千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線）特定准教授

パネリスト 山口弘誠、嶋村重治、豊田政史（信州大学工学部准教授）、
長野市河川課 他

16:35-16:40 閉会挨拶

16:40 閉会

水環境・土木工学科

申込み 講演会前日17時までに事前登録ください。

1. 会場申込の場合

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSccnrNICdkzO3_Zj3qXH0DZdMDppxGVxpvBXLU2q5L1KitEDQ/viewform?usp=header

2. ウェビナー申込の場合

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_P71tms9YT9WQEcQqL5gTEA



主催：信州大学千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線）、信州大学地域防災減災センター
後援：信州大学工学部流域治水研究センター、信州大学工学部水環境・土木工学科

CPD: 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム【JSCE26-0028】

建設系CPD 協議会加盟団体CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ：

信州大学千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線） 木戸研太郎、kentaro_kido@shinshu-u.ac.jp
(CPD関連) 信州大学工学部水環境・土木工学科教授 吉谷純一、yoshitani@shinshu-u.ac.jp